

くらしのメニュー おたより 92号

平成30年10月1日

私のひとりごと

石丸博巳

今年は明治150年です。10月23日が江戸時代の慶応から明治に改められた日だそうです。今、NHKの大河ドラマは“西郷どん”を放映していますが、早から150年も経ったのかとも思うし、自分の年を考えるとあの明治維新からまだ150年しかたっていないのかとも思えます。



私が高校入試の年は、ちょうど明治100年で入試で明治維新にちなんだ問題が出たような気がします。それから50年あつという間に150年になってしまいました。そして今年は2回目の福井国体が開催されました。これも1回目は50年前でした。

その150年の間に日本の国は見違えるほどの変貌を成し遂げたのです。戦争などの苦難の時代を乗り越えて、極東の弱小国が世界有数の大国になっているのですからね。そして私たちはあらゆる豊かさを手に入れてきたのだと思います。

“西郷どん”を見ていても、その時代は人のつながりが深いように感じられます。人には地域の中で暮らしていく“繋がり”があります。現代社会はあらゆるものを手に入れましたが、ニュースを見ていても国全体が“自分さえよければ・・・”と人のスケールが小さくなってしまっていて、なんだか寂しい思いがしてきます。豊かさの中に何かを忘れてきてしまったのではと思います。もう一度人が地域の中で生かされている自分を見直して、暖かい心あふれる日本を取り戻せたらな・・・と思えてなりません。

「あー!! かゆい・・・」のCMの季節です

寒くなってくるとテレビで「かゆみには〇〇〇」のCMが多くなってきました。「あーかゆい・・・」の映像を見ているだけで自分までかゆくなってきました。以前は私もお風呂から上がるといつも身体がかゆくて我慢できず、身体中にかゆみ止めを塗りまくって、やっとかゆみが止まった辛い思い出があります。



このプレシャスウォーターを取付けた時から、本当に嘘みたいにかゆみが無くなりました。アトピーの子供さんも痛がらずにお風呂に入ることができるので、薬の効きが良くなって治りを早める効果があるようです。水道メーターの横に取り付けるだけです。そして取り替などのメンテナンス費用も不要です。

今月の写真紹介

エアサイクルの家
春江町為国幸 藤井良太様



施主様の言葉

築40年以上の祖母の家に住むことになりました。リフォームするか新築にするか迷っていたところ、母の実家のそばの石丸ハウスセンターを紹介され話をすることにしました。

リフォームでも豪華に仕上げるができると言われていましたが、石丸ハウスセンターの売りであるエアサイクル工法が出来ないと言う事で新築に決めました。

決める前に一度エアサイクル工法の家を見学させて頂き、夏は涼しく冬は暖かい家という魅力に惹かれました。



他の住宅メーカーは密閉性の高い住宅を売りにしていましたが、石丸ハウスセンターは日本古来の工法を取り入れたもので住宅を建てるという事で魅力を感じました。実

際に家が完成して、床暖房とエアサイクル工法という快適に過ごせる家になりました。

日々の生活においては、1階で生活を終えたいので1階に収納スペースを多くという要望をしました。その要望を一生懸命考えていただき、何度も図面を引き直して頂いたところがすごくうれしいです。また、外観に関しては現代風のモダンな感じが良く要望したところ、今まで見たことのないタイル調の外壁で仕上げていただき大変満足しています。不満のない家に仕上がりこれからの生活がとても楽しみです。この家と共に年を重ね思い出をコツコツと作ります。 藤井良太様

子育て世代の健康住宅作りを応援します

有限会社 石丸ハウスセンター TEL 82-5533
一級建築士事務所 FAX 82-5537

〒913-0044 福井県坂井市三国町山王4丁目5-31 ホームページ <http://ishimaru-housecenter.co.jp>

この「おたより」前号の91号で、「町なかに赤とんぼが飛び回っています」なんて書きましたが、変な間違いでした。すぐにいなくなってしまいました。でも、今月が赤とんぼの季節です。本当かどうかわかりませんが、赤とんぼの非常に多い年は大雪だと言いますから。でも、大雪はいやですね。